

第3回 大阪府立東淀川支援学校 学校運営協議会 議事録

○日 時 令和7年2月14日（金） 10:00～12:00

○場 所 本校図書室

内容・発言者	内 容
開会・北條教頭	・令和6年度 第3回 大阪府立東淀川支援学校運営協議会の開会。 ・全体進行（教頭北條）の挨拶。 ・議事進行を会長が行うことの確認。 ・委員出席5名。過半数を満たし、会の成立確認。 ・傍聴者0名を確認。
委員紹介・奥井校長	・校長挨拶。
資料説明・北條教頭	・令和6年度学校経営計画及び学校評価について、令和7年度学校経営計画について、令和6年度学校教育自己診断 結果について（報告）、府立東淀川支援学校 学校運営協議会 実施要項改正について ・中学部販売学習 見学
議事・鈴木会長	・鈴木会長挨拶、議事進行。
学校経営計画説明・奥井校長	・令和6年度学校経営計画の学校評価について説明。 ・本年度の取組内容及び学校評価（4つの項目）
議事・鈴木会長 質疑・三木田委員	・学校評価についての質疑応答。 ・個別の指導計画の活用と授業づくりについて、保護者から「学習面の進歩がない」という意見をよく聴く。個々の児童生徒に合わせた対応もしていただいていると思うが、6年間同じ内容に取り組み続けていると捉えている保護者もおられる。教員の業務を圧迫することになると困るが、支援学校ならではの個々の児童生徒に合わせた手厚い学習をしていただけると助かる。また教育的ニーズに応じた指導と支援の充実に関して、販売学習に生徒が楽しそうに取り組んでいたのも、今後も継続してほしい。
応答・奥井校長	・児童生徒の成長の様子が見えづらい、伝わりづらいと感じておられる保護者の思いを学校は真摯に受けとめなければならない。また、学習面だけでなく、自立活動やキャリア教育についても今以上に取り組んでいかなければならない。販売学習については、様々な学びに繋がっているので継続し、地域の方々から心待ちにさせていただけるようにしたい。
質疑・古田委員	・コロナ禍以降、いろいろな行事や取り組み、研修などの再検討等を行ったと思うが、どのようなものがあるか。
応答・奥井校長	・泊行事や校外活動など、児童生徒の成長や喜びを感じられる行事は、教員のやりがいに繋がっている部分があるので削減は難しい。会議の精選は進んでいる。
補足・池田首席	・開校10周年記念式典を東淀川まつりと同日に開催するため、各学年や学部の発表時間を短縮したが、良い反応が多く得られた。否定から入るのではなく、「やってみよう」という姿勢が大切なのではないか。
質疑・古田委員	・むくのき学園でも5年生の林間学習を7月に行っているが、児童の成長ぶりが見ら

質疑・三木田委員	れるため、行事の精選を行っても削減しないという結果になっている。 ・自分の子どもが今年度宿泊学習に参加し、本人も保護者も参加して良かったと思っている。ただ、ショートステイ等の自宅外宿泊の経験があるかないかで、参加へのハードルがかなり上下すると他の保護者から聴いている。また先生方の準備や対応など負担がかなり大きいとも思うので、働き方改革の流れのなかで、無理のないかたちで検討してほしい。
議事・鈴木会長 質疑・古田委員	・月 45 時間以上の時間外勤務者が月平均 5.4 人と大きく減少し、目標を達成した。 ・むくのき学園では、早く退勤しても家に持ち帰って仕事をしているという教員が一部で見られる。
応答・奥井校長	・校務支援 P C のシステム変更により、府立学校でも P C を持ち帰れるようになる。今後仕事をもち帰る教員が増えるかもしれないと危惧している。
議事・鈴木会長 学校経営計画説明・ 奥井校長	・令和 7 年度の学校経営計画について。 ・令和 7 年度学校経営計画について説明。
議事・鈴木会長 報告・北條教頭 質疑・古田委員	・令和 6 年度の学校教育自己診断について。 ・令和 6 年度学校教育自己診断について報告。 ・学校教育自己診断の教職員アンケートでは、教員が業務について不公平感を感じて意欲的に取り組めていない人が多いという結果が出ている。行事を見直して教員の負担を減らしたい一方で、児童生徒の成長を止めたくないという思いもあり、難しい問題。
応答・奥井校長 補足・石田首席	・まさにその通りで、非常に難しい。各教員のやりがいと負担感のバランスが難しい。 ・行事の見直しのなかで泊行事に関しては、コロナ禍を経て児童生徒および教職員の経験値の積み上げが一時途絶えた。泊行事を削減するのであれば、そこで得られる学びを代替できる行事や取り組みを検討する必要がある。
議事・鈴木会長	・令和 7 年度はアンケートの回答率を上げるための方策を検討してほしい。生徒の回答者数を上げることにについては、一年間の言動を通して反映させることも方法ではないかと思う。
質疑・橋本委員 応答・北條教頭	・ Google foam による回答で、小学部教員の回答率が 77.4% と低いのが気になった。 ・無記名なので、誰が回答していないかが分からない。来年度は、全学部で回答率を上げる方法を考える必要がある。
議事・鈴木会長 説明・北條教頭 採決・鈴木会長	・学校運営協議会の実施要項改正について。 ・東淀川支援学校 学校運営協議会 実施要項改正案について説明。 ・異議がないので実施要項改正案を承認する。
進行・北條教頭 説明・池田首席 説明・河井教頭	・報告 中学部よりダスキン出前授業について、高等部よりものづくり大賞について ・ダスキン出前授業について（中学部） ・ものづくり大賞について（高等部）
進行・北條教頭	・令和 7 年度の学校運営協議会について
閉会・奥井校長	・閉会の挨拶。 ・作品展の見学

